

- 9日に開催・ 湖サミット」に決定



洞爺湖畔を視察する安倍首相ら

5月18日(金)深夜に洞爺湖町入りした安倍晋三首相は、翌日の19日(土)、宿泊した主要国首脳会議(サミット)の会場となるザ・ウインザーホテル洞爺と洞爺湖畔を視察しました。ホテルから見る洞爺湖町の誇れる景観は、あいにく霧に遮られ確認できませんでした。湖畔に移動後報道陣に対し、2008年開催(第34回)の主要国首脳会議(サミット)の正式名称について「北海道洞爺湖サミ

ット」と発表し、開催日についても来年7月7日(月)〜9日(水)の3日間とすることを正式に発表しました。この発表を受けて、バルト海に面したドイツ東部のハイリンゲンダムで6月6日(水)から開催されたサミットに、開催に向けた取組みなど現地対応について調査するため、町では、外務省視察団の一員として町職員を派遣しました。

主要国首脳会議(サミット・G8)て何なの？

主要国首脳会議(サミット・G8)は、日本、アメリカ、ドイツ、フランス、イギリス、イタリア、カナダ、ロシアの8カ国の首脳及び欧州連合(EU)委員長が参加して、年に1回開催される首脳会議。現在は、首脳会合の前に開催される外相会合及び蔵相会合を含めた全体をサミットと言っています。

現在のような国家首脳が集まり、経済課題についての自由な意見交換が始まったのが、1975年からで、米、英、仏、独(統一前は西ドイツ)、伊、日の6カ国によるフランスのランブイエ開催が1回目です。

その後、カナダ(1976年参加)、ロシア(1998年)が参加してG8となりました。G8は国際連合や世界銀行のような機関とは異なり、国際横断的な管理部門を持たず、メンバー国が毎年順番にグループの議長を担当することにな

っています。

議長国は一連の大臣級会議を主催し、続いて開催年の中頃に3日間の、首脳によるサミットを行います。また、出席者の安全確保も議長国の役割となっています。

1990年代までは大都市(開催国の首都など)での開催が多かったのですが、90年代末には反グローバリズム団体の抵抗運動によるデモが頻発し、特に2001年イタリアのジェノヴァでは大規模なデモに見舞われたことから、それ以降警備のしやすい地方都市、保養地での開催が多くなっています。

グローバリズム - 規制緩和による競争促進、人やモノ、情報の移動を完全に自由にし、地球規模で市場メカニズムを浸透させようとする考え。